立命館大学 取得できる/取得を目指す資格

■認定を受けている教職課程（2023年度現在）

〈学部〉

学部・学科		中学校教諭 一種免許状	高等学校教諭 一種免許状	その他 一種免許状
法学部	法学科	社会	地理歴史・公民	－
経済学部	経済学科	社会	地理歴史・公民	－
産業社会学部	現代社会学科 （現代社会専攻、メディア社会専攻、スポーツ社会専攻、人間福祉専攻）	社会・保健体育	地理歴史・公民・保健体育	特別支援学校*1
	現代社会学科（子ども社会専攻）	－	－	小学校
文学部	人文学科	国語・社会・英語	国語・地理歴史・公民・英語	－
理工学部	数理科学科	数学	数学	－
	物理科学科	理科	理科	－
	電気電子工学科	－	情報・工業	－
	電子情報工学科	－	情報・工業	－
	機械工学科	－	工業	－
	ロボティクス学科	－	工業	－
	環境都市工学科	－	工業	－
	建築都市デザイン学科	－	工業	－
情報理工学部	情報理工学科	－	情報	－
生命科学部	応用化学科	理科	理科	－
	生物工学科	理科	理科	－
	生命情報学科	理科	理科	－
	生命医科学科	理科	理科	－
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	保健体育	保健体育	－

*1「特別支援学校教諭一種免許状」の取得については、法令により、基礎資格が「学士の学位を有すること及び小学校、中学校、高等学校又は幼稚園の教諭の普通免許状を有すること」と定められています。また、本学の場合、特別支援学校で教育できる領域は、知的障害者・肢体不自由者・病弱者の3領域です。視覚障害者・聴覚障害者に関する教育領域は設置していません。

〈研究科〉

研究科・専攻		中学校教諭 専修免許状*1	高等学校教諭 専修免許状*1	その他 専修免許状*1
法学研究科	法学専攻	社会	公民	－
経済学研究科	経済学専攻	社会	公民	－
社会学研究科	応用社会学専攻	社会	公民	－
文学研究科	人文学専攻	国語・社会・英語	国語・地理歴史・公民・英語	－
	行動文化情報学専攻	社会	地理歴史	－
理工学研究科	基礎理工学専攻	数学・理科	数学・理科	－
	電子システム専攻	－	工業	－
	機械システム専攻	－	工業	－
	環境都市専攻	－	工業	－
言語教育情報研究科	言語教育情報専攻	英語	英語	－
スポーツ健康科学研究科	スポーツ健康科学専攻	保健体育	保健体育	－
情報理工学研究科	情報理工学専攻	－	情報	－
生命科学研究科	生命科学専攻	理科	理科	－
教職研究科	実践教育専攻	国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語・宗教	国語・地理歴史・公民・数学・理科・音楽・美術・書道・保健体育・家庭・情報・工業・商業・福祉・英語・宗教	小学校

*1 専修免許状は、当該教科の一種免許状を有する者、又は取得するのに必要な所要資格を有する者で、
修士の学位を有し、大学院で専修免許状を取得するために必要な科目を24単位以上取得した者に授与されます。

立命館大学 取得できる/取得を目指す資格

■学部・研究科別 主要な関連資格（2023年度現在）

〈学部〉

法学部

法曹（裁判官・検察官・弁護士）、司法書士、税理士、公認会計士、行政書士、弁理士、宅地建物取引士、社会保険労務士	法学科

経済学部

日商簿記1級～3級、公認会計士、税理士、統計検定	全学科

経営学部

日商簿記1級～3級、公認会計士、USCPA（米国公認会計士）、BATIC(国際会計検定)、税理士	全学科

産業社会学部

社会調査士*1、社会福祉主事（任用資格）	現代社会学科全専攻
社会福祉士国家試験受験資格*1	現代社会学科人間福祉専攻

*1 受講生数に定員有り。

文学部

学芸員、図書館司書*1、学校図書館司書教諭*1	人文学科全専攻
測量士補	人文学科地理学専攻
GIS学術士*2、地域調査士*2	人文学科地域研究学域
日本語教師*3	人文学科言語学・日本語教育専攻

*1 選考による許可制（図書館司書については,日本文化情報学専攻・日本語情報学専攻の学生は選考不要）。
*2 資格取得に必要な科目の一部については、地理学専攻の学生の受講が優先される科目のため、定員に空きがある場合のみ、地域観光学専攻および京都学専攻の学生の受講が可能。
*3 法務省告示基準の日本語教育機関の日本語教師要件を満たしていることを証明する証明書を発行。

理工学部

電気主任技術者、電気通信主任技術者、第1級陸上無線技術士、工事担任者、第1級陸上特殊無線技士、第2級海上特殊無線技士、 第二種電気工事士、建築設備士、建設機械施工技士、建築施工管理技士、管工事施工管理技士、電気工事施工管理技士	電気電子工学科
建設機械施工技士、建築施工管理技士、管工事施工管理技士、電気工事施工管理技士	電子情報工学科
ボイラー技士、建築設備士、建設機械施工技士、建築施工管理技士、管工事施工管理技士、電気工事施工管理技士	機械工学科
測量士補、測量士、技術士補（プログラム修了者のみ）、土木施工管理技士、造園施工管理技士、建設機械施行技士、建築施行管理技士、管工事施工管理技士、電気工事施工管理技士	環境都市工学科
1級建築士、2級建築士、建築設備士、土木施工管理技士、造園施工管理技士、建設機械施工技士、建築施工管理技士、管工事施工管理技士、 電気工事施工管理技士	建築都市デザイン学科

政策科学部

社会調査士	政策科学科

情報理工学部

基本情報技術者、応用情報技術者	全学科

映像学部

学芸員、図書館司書*	映像学科

* 選考による許可制。

薬学部

建築物環境衛生管理技術者*1、特別管理産業廃棄物責任者*1、作業環境測定士*1、労働衛生コンサルタント*1、食品衛生管理者*1、食品衛生監視員*1	全学科
薬剤師国家試験受験資格*2、登録販売者試験受験資格*2、甲種危険物取扱者試験受験資格*2、毒物劇物取扱責任者*2	薬学科
甲種危険物取扱者試験受験資格*3、毒物劇物取扱責任者*3	創薬科学科

*1 薬学部を卒業すると業務遂行上取得可能な資格。
*2 薬学部薬学科を卒業すると得られる資格または従事可能な業務。
*3 薬学部創薬科学科を卒業すると得られる資格または従事可能な業務。

生命科学部

弁理士、甲種危険物取扱者、毒物劇物取扱責任者、基本情報技術者、応用情報技術者、廃棄物処理施設技術管理者、ガス主任技術者、 作業環境測定士、公害防止管理者、技術士、高圧ガス製造保安責任者、高圧ガス販売主任者、特定高圧ガス取扱主任者、放射線取扱主任者（第1種・第2種）、 エックス線作業主任者、浄化槽管理士、消防設備士、エネルギー管理士、一般計量士、環境計量士、環境管理士、 情報セキュリティマネジメント、システムアーキテクト、プロジェクトマネージャ、エンベデッドシステムスペシャリスト、 データベーススペシャリスト、ITサービスマネージャ、ITストラテジスト、ネットワークスペシャリスト、システム監査技術者、化学分析技能士	全学科

スポーツ健康科学部

健康運動指導士（認定試験受験資格）、健康運動実践指導者（認定試験受験資格）、トレーニング指導者（認定試験受験資格）、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者	スポーツ健康科学科

総合心理学部

公認心理師*1、認定心理士、認定心理士(心理調査)	総合心理学科

*1 所定の科目を大学院で取得後に受験資格が得られる。

食マネジメント学部

Advanced Diploma of Culinary Arts and Management*1 日商簿記3級	食マネジメント学科

*1 プログラムを修了し、かつ食マネジメント学部の卒業要件を満たした学生に、「ル・コルドン・ブルー ラ・フォンダシオン」からプログラム修了認定される。

※学修要覧等より作成。資格に関する詳細については、実施主体の要項等でご確認ください。

立命館大学 取得できる/取得を目指す資格

〈大学院〉

法学研究科

税理士、司法書士、弁理士	リーガル・スペシャリスト・コース

経済学研究科

税理士、公認会計士	税理・財務コース

社会学研究科

社会調査士、専門社会調査士	応用社会学専攻

文学研究科

GIS専門学術士*1、専門地域調査士	地理学専修

*1 あらかじめGIS学術士の資格認定が必要。

理工学研究科

1級建築士試験 大学院における実務経験資格（1年）*1	環境都市専攻・建築都市デザインコース（スタジオデザインプログラム以外）*2
1級建築士試験 大学院における実務経験資格（2年）*1	環境都市専攻・建築都市デザインコース（スタジオデザインプログラム）*2

*1 特定の科目を修得する必要あり。

*2 本学の建築都市デザイン学科を卒業していること（他大学からの入学者においては一級建築士受験資格の建築に関する学歴又は資格を満たしていること。）

政策科学研究科

社会調査士	政策科学専攻

言語教育情報研究科

TESOL*1 日本語教員*2	言語教育情報専攻

*1 研究科内の資格取得プログラムに参加し、合格することが必要（参加にあたって選考あり）。

*2 法務省告示基準の日本語教育機関の日本語教員要件を満たしていることを証明する証明書を発行（日本語教育学プログラム所属の大学院生が「日本語教員養成課程」に登録し、所定の単位を修得した上で研究科を修了した場合に、証明書を発行）。

法務研究科

法曹（裁判官・検察官・弁護士）	法曹養成専攻

人間科学研究科

公認心理師（受験資格）*1、ピア・サポート・トレーナー、ユースワーカー、学校心理士	全領域
臨床心理士（受験資格）	臨床心理学領域

*1 所定の科目を学部で取得し、「公認心理師コース」に入学することが必要。

※学修要覧等より作成。資格に関する詳細については、実施主体の要項等でご確認ください。